

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第277号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年10月3日（土） 11時00分ごろ	
発生場所	広島県大竹市 阿多田港本浦中防波堤灯台から真方位285° 2,070m 付近（概位 北緯34° 11.6′ 東経132° 17.4′）	
事故等調査の経過	平成21年10月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A モーターボート ^{ディンギー} Dinghy・Ⅲ、1.5トン（登録長6.14m） 270-46551広島、個人所有 B モーターボート ^{きよなか} 清中丸、5トン未満（登録長5.38m） 291-36048山口、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 B 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	船長B 右前胸部打撲	
損傷	A 左舷船首部外板に擦過傷 B 左舷船首部外板にき裂	
事故等の経過	A船は、船長が1人で乗り組み、阿多田島北岸中央部から北岸に沿って手動操舵で西進中、B船は、船長が1人で乗り組み、阿多田島北西方沖で錨泊中、平成21年10月3日11時00分ごろ両船が衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南東、風力 2 海象：潮汐 下げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 船長Aは、阿多田島北西方沖を西進中、煙草に火をつけることに気をとられ、その間、見張りを行わなかったため、前路で錨泊中のB船に気付かなかったものと考えられる。
原因	本事故は、阿多田島北西方沖において、A船が西進中、B船が錨泊中、A船が見張りを行わなかったため、B船に接近していることに気付かずに航行し、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。	